

平成19年度大野湊緑地の管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課
指定管理者	(財)銭五顕彰会 代表者 理事長 森岡篤弘
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・来園者や電話に「親切丁寧」をモットーに対応している。 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者からの意見・苦情(延2件) ・アンケートによるニーズ聞き取り その他特記事項 ・案内、誘導看板類の設置
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・俳句大会(参加人数60人) ・茶会(延2回参加人数800人) ・竹細工教室(参加人数70人) その他を含め総計1,825名が参加 (一体的に管理を行っている関連施設 銭屋五兵衛記念館の行事として実施) 施設の情報提供、広報、広告 ・関連施設ホームページに情報提供 ・広報誌「銭五だより」での情報提供 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・地元各種団体と意見・協力を求めるため協議会を設置 ・地元中学校等のボランティア清掃を受け入れ、青少年育成に協力
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 該当なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃：トイレ、園路、駐車場1回/日実施 保守点検：浄化槽、トイレベビーシート 警備：2回/日 小規模修繕：園路灯、トイレ設備、排水施設
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急連絡体制の徹底 個人情報の管理状況：なし

(2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H18年度 (参考)	H19年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	32,000	31,000	96.9%	震災の影響等による観光客減

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当なし			

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	6,443	人件費	2,753
利用料収入	-	光熱水費	248
雑収入	6	修繕費	497
		植栽管理費	2,079
		その他	871
合計	6,449	合計	6,448
収支差額	1		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成19年度	利用者アンケートの結果：殆どの回答が「満足」、「やや満足」	
平成18年9月	ハチの巣があるとの情報	即日、業者による駆除

事故、故障等

年月	内容	対応
該当なし		

その他報告事項など

特記すべき事項無し

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・茶会や俳句会などの文化的な催しを地元と連携して実施しており、地域に密着した公園となっている。 ・公園内の銭屋五兵衛記念館との一体的利用管理に努め、利用者の声を公園管理に活かすことでサービスの質を向上させている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者、専門業者、地域協力団体の三者での維持管理体制の確立により、概ね適切な管理が行われている。 ・地元中学校等のボランティア清掃を受け入れるなど青少年育成を兼ねた管理に取り組んでいる。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡体制やマニュアルを定め、危機管理に備えた体制が整えられている。 ・公園管理に熱意があり、積極的に取り組んでいる。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意見、苦情に対しては、迅速にかつ誠実に対応している。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内の銭屋五兵衛記念館と一体的な施設活用を図るとともに、地元との積極的な連携により俳句会や茶会などの文化的催しや清掃活動の実施に取り組み、地域に密着した公園として良好な管理運営がなされている。

評価基準

- A(優): 仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

<ul style="list-style-type: none"> ・大野湊神社や銭五郎彰館等の隣接施設との連携を常に密にし、催し物やイベント開催時等、来園者の増加が予想される時は園内の安全確保に特に留意すること。 ・良好な園地維持に向けて、きめ細かい施設管理を引き続き続けるとともに、経費削減についても創意工夫を進めること。
--